

# □2019年度 全羅南道

## 外国人観光客誘致旅行社（団体）に対するインセンティブ運営計画

### 1. 外国人観光客誘致の活性化のための支援

#### (1) 広告費の支援

- 支援条件：全羅南道で1泊以上滞在する旅行商品を開発・市販し、海外の現地新聞、雑誌、TV、インターネットなどを用いて広告を出した現地旅行者

※ 自社ホームページを通した広告は除外

**※ 旅行商品の企画の際に、事前に全羅南道大阪通商事務所と協議すること。  
また、広告には全羅南道のロゴマークを掲載すること。**

- 支援内容：2,500\$（商品リリースの時、支援）

**※ 注意：全羅南道単独広告に限り支援する。同一商品に対しては1回のみ支給する。**

- 別途規制：宿泊観光客の誘致実績によって最大5,000\$まで支援  
- 支援基準：300人～399人は3,500\$ / 400人～499人は4,500\$ / 500人以上は5,000\$
- 支援手続き：道との事前協議→観光客募集→支援
- 申請書類：別紙 第4号書式

#### (2) 集客の補助金

- 支援条件：外国人観光客の誘致のため旅行商品の開発・販売、広告、集客・送り出しなどの諸般の事項にわたり、直接契約を締結した海外の現地の旅行社または法人、団体
- 支援内容：協約に基づいて実績別広告費、補助金支援
- 支援手続き：道と事前協議→観光客集客→支援
- 申請書類：別紙 第2号書式、協約書、支払いなど各種証憑書類

### 2. 務安国際空港の活性化支援

#### (1) 不定期(インバウンド)路線：運航奨励金

- 支援条件①、②、③全ての条件を満たした場合、支援

- ① 務安空港へ入国した搭乗客が道内1泊以上宿泊
- ② 有料観光地(体験、ショッピング含む)3箇所以上観覧
- ③ 単価1万ウォンの食事を1食以上(5回以上運航する定期性チャーターに該当)

- 支援対象：韓国インバウンド旅行社又は海外チャーター業者

**(同一商品に対しては一社のみ支給、事前協議)**

- 支援内容：往復1回当たり、300万ウォン～500万ウォン(180席以上の機種が基準)

- 宿泊人数130人以下は300、131～150人は400、151人以上は500

但し、宿泊人数が100人未満の場合、宿泊人数につき2万ウォン支給

※180席未満の機種の場合(最低150席以上)上記の支援基準を割合に換算して支援

55%(2万ウォン/人)、56%～72%(300)、73%～83%(400)、84%～(500)

- 【戦略地域(交流都市、新規路線、長距離など)】は別途協約締結、支援金調整可能

- 100席以下の小型航空機は宿泊人数によって一人当たり2万ウォン支援

- 支援手続き：道と旅行コースの事前協議→観光客募集→支援
- 申請書類：別紙 第3号、第5号、第6号書式
- 特記事項：アウトバウンドの不定期の場合は道内に宿泊観光客がいる場合、地上費の支援条件を満たした際、一人当たり2万ウォン支援可能  
※地上費の支援条件：宿泊及び2か所以上の道内有料観光又は体験

## (2) 定期路線支援：出入国支援金

- 支援条件(①、②、③全ての条件を満たした場合、支援)
  - ①務安国際空港へ入国又は出国する旅行商品
  - ②8人以上の海外観光客を募集して全羅南道で1泊以上
  - ③有料観光地(体験、ショッピング含む)3箇所以上観覧
- 支援対象：チャーター便商品を運営する旅行会社
- 支援内容：宿泊基準一人当たり3万ウォン
- 支援手続き：道と事前協議→観光客募集→支援
- 申請書類：別紙 第3号、第5号、第6号書式
- 特記事項：海外の定期路線(道の戦略地域)を開設する航空社に対しては別途協議を用いて支援可能

## 3. クルーズ観光商品の支援(クルーズ寄港奨励金)

- 支援対象：道内の主要な港へ入港するクルーズ商品を開発・運営し、道内主要観光地観光、体験、ショッピングなどを行う運営会社
- 支援内容：搭乗客当たり1万ウォン/最高30百万ウォン(乗務員は除外)
- 支援手続き：道と事前協議→観光客募集→支援
- 申請書類：別紙 第7号 書式

[別 表]

## 2019年度 インセンティブ運営基準

分野別	項目別		支援基準
外国人 観光客誘致支援	広告費		2,500～5,000 US\$
	集客奨励金		実績別広告費、奨励金別途協約
クルーズ	寄港奨励金		10千ウォン/人 (最大3千万ウォン)
務安国際空港 活性化支援	不定期	運航奨励金	3～5百万ウォン ※小型機種 2万ウォン/宿泊人数
	定期	出入国支援	片道 2万ウォン/人 往復 3万ウォン/人

## 外国人観光客誘致事前計画書

旅行社 現況

旅行社名		代表者	
住 所			
登録番号		登録年月日	
担当者連絡先	会社		携帯番号

観光日程

期 間	2019. . . ~ 2019. . .
人 数	人( チーム)
旅行コース予約	詳細日程は別途添付
宿泊先名	

付け：旅行日程表 1 部

「2019全羅南道外国人団体観光客誘致旅行社インセンティブ支援」により、  
上記のように全羅南道旅行商品を運営したく、事前計画書を提出します。

2019年 月 日

申請会社名：

代表者： (印)

全羅南道知事 貴下

[別紙 第2号 書式]

外国人団体観光客誘致

## インセンティブ支援申請書

### □ 旅行社現況

旅行社名		代表者	
住 所			
業 種		登録年月日/登録番号	
取引銀行		口座番号	預金主
連絡先	電話番号	FAX	

### □ 外国人団体観光客誘致実績

国籍	人数	宿泊期間	宿泊先名	訪問観光地	備考(現地送出旅行社)
	人 (旅行社関係者除外)	~			

※ ガイド名前： (連絡先： )

### □ 支援申請内容

分野別	金額(W)	証憑書類
合 計		
宿 泊 費		. 宿泊確認書及び宿泊費支払い書類写し
入 場 料		. 入場料支払い書類写し又は入場券写し
バスレンタル費		. 車両レンタル契約書、車両レンタル費支払い書類写し
食費(中国)		. 店利用の支払い書類
全南特化商品補助金		. 各種の支払い書類写し又は現地サービス業者の支払い書類写し

※ 証明認定書類：税金計算書、カード伝票、現金領収書などの公的、客観的資料  
上記のように申請書を提出します。

2019年 月 日

申請者：会社名 代表者 (印)

- 添付書類1. 旅行者の名簿(パスポート記載又はパスポート写し) 1部
2. 旅行日程表 1部
  3. 宿泊確認書 1部及び 各種支払い書類写し1部
  4. 事業者登録証写し1部
  5. 銀行の通帳1部

全羅南道知事 貴下

## 宿泊確認書

1. 旅行会社名： (代表者 )
2. 旅行社住所： (☎ )
3. ガイド名前： (☎ )
4. 宿泊人数

国籍	宿泊期間	宿泊人数(人)			利用客室数
		計	観光客	旅行社の 関係者	
	'19. . . ~ . . . (泊)				

上記のように宿泊したことを確認します。

2019年 月 日

宿泊先名：

代表者： (捺印)

住所： (☎ )

※ 確認者(必須)： 連絡先：

全羅南道知事 貴下

## 広告費支援申請書

### □ 申請旅行社現況

旅行社名		代表者	
住 所			
取引銀行(ローマ字)			
預 金 主(ローマ字)		口座番号	
銀行住所(ローマ字)			
SWIFT CODE			

### □ 広告実績及び支援申請内容

商品名	
広告媒体	
広告期間	
対象地域	
総事業費	
申請金額	

上記のように申請書を提出します。.

2019年 月 日

申請者：会社名 代表者 (印)

- 添付書類1. 広報(広告)物 原本 1部  
2. 広告費支払い証憑書類 1部  
3. 事業者登録証 1部

全羅南道知事 貴下

[別紙 第5号 書式]

## 務安国際空港運行補助金支援申請書

(チャーター, 定期)

### □ 申請旅行社現況

旅行社名		代表者	
住 所			
担当者連絡先	電話番号	FAX	
取引銀行(ローマ字)			
預金主(ローマ字)		口座番号	
銀行住所(ローマ字)			
SWIFT CODE			

### □ 運行現況

運航日時	空港社	便 名	運航区間	搭乗人数	宿泊人数

### □ 旅行コース運営

全羅南道内主要訪問地	宿泊先	貸切バス(所在地)	飲食店

### □ 支援申請内容

分野別	申請金額(ウォン)	算出根拠
運航奨励金(不定期)		.
出入国支援費(定期)		.

上記のように申請書を提出します。

2019年 月 日

申請者：会社名

代表者

(印)

- 添付 1. チャーター賃借契約書写し1部  
2. 搭乗明細書1部(別紙第6号書式)  
3. 旅行日程表1部及び宿泊確認書1部  
4. 事業者登録証写し1部

全羅南道知事 貴下



## 航空機搭乗明細書

- 運航路線：務安国際空港 ↔
- 運航期間：2019. . . ~ 2019. . . (便名： )
- 搭乗定員： 人
- 搭乗人数： 人(搭乗率 %)
- 宿泊人数： 人
- 搭乗内容

順番	運航日(到着)	搭乗人数	旅行社名	宿泊日	宿泊先名	所在地	宿泊人数	
1	2019年 月 日							
2	2019年 月 日							

※ 追加記載事項は別紙に作成

全羅南道知事 貴下

## クルーズ寄港補助金支援申請書

### □ 申請(旅行)社現況

旅行社名		代表者	
住 所			
担当者連絡先	電話番号	FAX	
取引銀行(ローマ字)			
預金主(ローマ字)		口座番号	
銀行住所(ローマ字)			
SWIFT CODE			

### □ 運航実績及び外国人観光客誘致実績

運航日時	航空社	便名	運航区間	搭乗人数	備考(搭乗客国籍)
			(例:海→ヨス→瀬→福)		

### □ 支援申請内容

分野別	申請金額(ウォン)	算出根拠
計		
寄港奨励金		

上記のように申請書を提出します。

2019年 月 日

申請者：会社名

代表者

(印)

- 添付
1. クルーズ所有確認書(賃借契約書)写し1部
  2. 外国人団体観光客名簿(パスポート番号記載)1部
  3. 旅行日程表1部
  4. 入港確認書写し1部
  5. 事業登録証写し1部
  6. 海外送金口座1部 (原本確認印)

全羅南道知事 貴下